

とちの木

学校教育目標

やさしい子
かっこいい子
たくましい子

令和元年6月14日発行 No.5

〒370-2306 富岡市相野田711番地2

TEL 0274-62-3004 FAX 0274-62-3972

富岡市立小野小学校 岩井 善彦

小野小学校の外国語活動について

初夏の風も爽やかな季節となりました。1学期も2ヶ月半が過ぎ、お子さんたちもそれぞれの学年、学級での活動に一生懸命取り組んでいる姿が見られます。今月は、本校の外国語活動についてお伝えします。

小学校英語が令和2年4月から全面実施されます。本校は、全面実施に先駆け、平成30年度より西部地区小中一貫外国語（英語）教育充実事業の指定を3年間受けています。本年度から外国語活動を5・6年生は年間70時間、3・4年生は年間35時間、1・2年生は年間15時間実施しています。今まで外国語活動の中で扱う語数はとくに定められていませんでしたが、これからの小学校の学習では600～700語程度ふれると定められました。

また、単に語彙が増えるだけではなく、「学習を通じて「聞く・話す（発表、やりとり）・読む・書く」の力を育てることもなります。3・4年生では、高学年で行っている外国語活動を踏襲して、「英語に親しむとともに自分や身の回りのことについて質問したり答えたりする」ということが目標となります。

大きく変わるのは、来年度から教科として位置づけられる5・6年生です。3・4年生で学習してきた簡単な語句や基本的な表現を繰り返し学習しながら、「読む・書く」の活動も加えて学習を行っていきます。そして、「より多くの表現を使って、会話を続けられるようになる」ということも目標になります。中学英語の前倒しではなく、「語彙や文法等の知識を実際のコミュニケーションで活用し、表現することで理解を深めること」に主眼が置かれています。現在の6年生が受験する2024年の入試は、マークシート形式ではなく4技能の資格検定試験に一本化されます。（2023年までは各大学の判断となります。）そのため、これからは4技能をさらにバランスよく身に付けることが重要になってきます。

今年から小野小では、授業以外にも休み時間に外国語教室でALTと自由に話ができる時間「English Café Time」を設けたり、放送委員会を中心に英語放送「English Broadcasting」に挑戦したり、雨の日限定で英語の本の読み聞かせ「English Story Time」もスタートする予定です。常時2名のALTが学校にいることでたくさんの場面でたくさんの英語に触れる機会があります。ご家庭でもぜひお子さんの楽しい外国語活動について聞いてみてください。



1年生 外国語活動



3年 外国語活動



5年 外国語活動

妙義宿泊体験(5年)

5月22日(水)から23日(木)にかけて、1泊2日で5年生が妙義青少年自然の家で宿泊体験学習を行いました。

心配された雨も前日にやみ、好天の中、登山の鎖場での活動も実施できました。妙義登山やキャンプファイヤー、火おこし体験、宿泊を伴う集団生活などをおして、自主・規律・協同・奉仕・友愛の精神を学びました。

児童は、妙義の大自然の中で活動し、ひとまわりたくましく成長しました。



ふるさとウォークラリー

6月6日(木)真夏のような暑さの中、たくさんの保護者の皆様にご協力をいただき、ふるさとウォークラリーを行いました。

今年度のスローガンは、企画委員全員で考えた「班のみんなと協力し、自然にふれながら、けがなく楽しいウォークラリーにしよう」でした。

児童は、縦割り班での活動を通して他学年の人と仲良くすること、里山での活動を通して小野の豊かな自然に感謝し、自然を大切にすることを学びました。



枯れ枝の伐採をしました。

6月2日(日)に、黒澤淳雄議員様、コスモサイン社長 白石弘実様、区長会の皆様、PTA本部役員の皆様にご協力いただき、南校門付近の桜とどちの木のカれ枝の伐採を行いました。強い風や雨が降ると落下し、危険なので撤去していただきました。とちの木は、枯れ枝が高所だったため、白石様に高所作業車を出していただき、作業を行いました。皆様のご協力により、児童の通学の安全が確保できました。ありがとうございました。

